エディクソン・ルイス　（コントラバス）

Edicson Ruiz, Contrabass

1985年カラカス生まれ。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団メンバー。11歳でコントラバスを始め、ホセ・アントニオ・アブレウ博士によって創設されたベネズエラの音楽教育システム「エル・システマ」のオーケストラに所属。フェリックス・プテに学んだ。15歳で、米インディアナポリスで開催されたソロコンクールに優勝。2001年にベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーの最年少スカラシップ生となり、クラウス・シュトールに師事。17歳でベルリン・フィルのオーディションに合格した。これまでにザルツブルク音楽祭、ルツェルン音楽祭をはじめ、多くの著名なオーケストラと共演しているほか、室内楽の活動も精力的に行っている。彼のために作曲され、初演を任された作品も多く、ハインツ・ホリガー、ポール・デセン、エフレイン・オッシャー、アルトゥーロ・パンタレオン、マティアス・オッカート、ルイス・アントゥネス・ペナ、藤倉大、ローランド・モーザー等の作曲者が挙げられる。ドイツのPhil.Harmonieから多数ＣＤもリリースしており、特に彼の18世紀音楽への情熱を感じられる録音が多い。

オフィシャルサイト<http://www.edicsonruiz.com/>